令和8年11月
たべて元気！わくわくたべもの集会指導案

保育園　4・5歳児クラス　　名　　11月　日（ ）

1．テーマ ： おいしさを味わおう

2．ねらい ： 食事を「おいしい」と感じるには様々な要因があることを知り、
食事をおいしく食べようとする。＜食と健康＞＜食と人間関係＞＜料理と食＞

3．展開

時間	主な内容と活動	配慮事項
	○挨拶 今月の内容を伝える。	
導入	1．食べ物の味には、どのような種類があるかを考えさせる。	○酸味、苦味、塩味、甘味の他にうま味がある事を伝える。
展開	2．紙芝居（おいしいランドのたんけんたい）5分程度	○味やうま味について、興味を持たせる。
	3．紙芝居からクイズを出す。 ①何をすると味がわかるようになるのでしょうか？ ②酸味、苦味、塩味、甘味のほかに何味があるでしょうか？	○よく噛んで味わうことの大切さに気付かせる。 ○うま味について考えさせる。
	4．うま味はおいしい味で、だしとして使用することが多く、家庭や保育園の汁物等に使用していることを確認する。また、保育園では4種類のだしを使用していることをぬいぐるみと実物で確認する。 ・かつお節（すまし汁に使用） ・煮干し（みそ汁に使用） ・昆布（うどんのつゆに使用） ・干し椎茸（煮物に使用）	○かつお節と昆布のぬいぐるみ、かつお節、昆布、煮干し、干し椎茸の実物を見せて、4種類のだしの香りを確認する。 ○給食を指導媒体とし、うま味について確認する。
	5．まとめ よく噛んで、食べることを身につける。また、皆で食べることにより、食事がおいしくなることを伝える。	○よく噛むことで様々な味を楽しみ、給食を残さず食べるように促す。 ○皆で楽しく食べるように促す。
	○終わりのあいさつ	

※ほいく課で準備し、使用するもの：
・紙芝居（おいしいランドのたんけんたい）
・かつお節と昆布のぬいぐるみ
・かつお節、昆布、煮干し、干し椎茸（実物）
・おやこシェアカード

※園にて用意していただきたいもの ： 子ども用机1台